



TOKYU LAND CORPORATION
COMPANY GUIDE 2026-2027

東急不動産株式会社 会社案内

CONTENTS

- 01 目次
- 03 トップメッセージ
- 05 環境先進の取り組み
- 09 広域渋谷圏の取り組み
- 12 国内外の注目プロジェクト
- 13 地域共創の取り組み

17 事業領域の紹介

[都市事業]

- 19 複合施設・オフィス
- 20 商業施設

[住宅事業]

- 21 新築分譲マンション
- 22 賃貸レジデンス／学生レジデンス

[ウェルネス事業]

- 23 会員制リゾートホテル／ライフスタイルホテル
- 24 リゾートホテル／ゴルフ場・スキー場
- 25 シニアライフ／ヘルスケアサービス

[環境エネルギー事業]

- 26 再生可能エネルギー

[インダストリー事業]

- 27 物流施設・産業まちづくり・データセンター・食料事業

28 不動産ソリューション事業

- 29 海外事業

30 東急不動産の沿革

31 会社概要

32 東急不動産ホールディングスグループ

環境に、 全力TOKYU FUDOSAN。

WEBで全力公開中



ふみちゃん



ふどさん



TOP MESSAGE

「環境先進企業」として 社会課題に向き合い、 成長への歩みを加速させる

代表取締役社長 田中辰明

田園調布の開発を起源とする東急不動産は、1953年の設立以来、お客さまのニーズを的確に捉えたまちづくりを追求し、既存の不動産業の枠組みにとどまらない「ライフスタイルを創造する企業」として成長を遂げてきました。現在では、環境エネルギー事業をはじめとする先進的な取り組みにより、環境先進企業としてのポジションを着実に築きあげています。時代の変化を敏感に捉え、未来に向けて「進化する力」。それこそが、時を経ても変わらない私たちのDNAといえます。

私たちは、東急不動産ホールディングスグループの中核企業として、2021年より長期ビジョン「GROUP VISION 2030」を推進し、グループで掲げるありがたい姿「誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来」の実現をめざしています。2025年には「中期経営計画2030」を策定し、社会的テーマを捉えたプレミアムな価値の創出に向けて、グローバルな時代を見据えた重点戦略を展開しています。都市間競争力の強化、GXの実現、観光立国・地方創生などの社会的テーマと向き合い、インフレ経済に対応した「進化する力」をもって、全社一丸で成長への歩みを加速させていきます。

多様なプレーヤーと渋谷の魅力を磨き、 世界へと発信していく

私たちは、国際的に高い知名度を誇る渋谷をホームグラウンドとする企業として、その周辺エリアを「広域渋谷圏」と位置づけた大規模なまちづくりを進めています。「Shibuya Sakura Stage」「東急プラザ原宿『ハラカド』」「代々木公園 BE STAGE」といった大型施設を続々と竣工・開業し、渋谷の魅力を形づくる多種多様なパートナーとともに、街をさらに輝かせていくための取り組みを展開しています。

エリア固有の魅力を世界へと発信し、東京の都市間競争力を牽引する広域渋谷圏を形成していくための軸となる3つの取り組みが、スタートアップエコシステムの構築による「産業育成」、来街者の滞在時間と行動エリアを拡張する「都市観光」、行政や地域との連携で街の成長を促す「都市基盤構築」です。私たちが、渋谷のプレーヤーとして街に根を張り、業界やコミュニティ、産官学などあらゆる領域を超えてコンテンツを仕掛けることで、魅力あふれる未来価値を創造していきます。

「環境エネルギー事業者」への変革で、 新たな付加価値を創造する

環境への貢献と経済性を両立するGXは、カーボンニュートラルの実現に向けた国際的な潮流であり、環境先進企業としての私たちのノウハウを最大限に発揮できる分野です。

私たちは、2014年に環境エネルギー事業に参画し、100カ所以上にのぼる再エネ発電所の開発を通して、国内トップ

クラスの発電能力を獲得してきました。その強みを活かして、2024年には、国内事業会社で初めて「RE100」の達成要件を満たした事例として、正式認定を受けました。

現在、私たちは国内最大級の再エネ事業者としての強みと、不動産事業の知見を掛け合わせ、都市部での環境配慮型マンションの開発や、リゾート事業地における循環型ライフスタイルの提供などを展開しています。ゆるぎない環境先進ブランドのもと、環境課題と社会課題の解決を組み合わせた事業活動を展開することで、「環境プレミアム」を創出していきます。

まちづくりノウハウを活かし、 観光・産業を軸とした地域共創へ

観光立国と地方創生は、人口減少下にある全国の地域を活性化させるうえで重要なテーマです。全国に事業地を有する私たちは、地域のステークホルダーとの共生関係を構築しながら、持続可能なまちづくりとビジネスを両立させてきた実績があります。その豊富な経験をもとに、インバウンド需要の拡大や産業構造の変化など、現代のグローバルトレンドを捉えた事業変革を推進しています。

リゾート事業においては、世界有数のウィンターリゾートであるニセコのオールシーズン化など、全国で地域固有の観光資源を活かした取り組みを進め、お客さまへの新たな体験価値の提供と、関係人口の拡大による地元経済の活性化を図っています。

また、産業用不動産や社会インフラの整備を手がけるインダストリー事業では、社会的な需要が高まるデータセンター

や物流施設などを各地に展開しています。さらに、こうした施設の開発・運営と、環境エネルギー事業におけるエネルギーの安定供給、脱炭素経営支援などのノウハウを活用し、持続可能な産業まちづくりを行う「GREEN CROSS PARK」の取り組みを推進しています。新たな生活・経済圏の創出により、エリア価値向上と事業の加速度的な成長を実現していきます。

「UNITE」——さらなる進化へ、 人財の力をひとつに

これらの社会的テーマと向き合い、企業の成長に貢献するうえで不可欠な「進化する力」は、自律した社員一人ひとりのチャレンジ精神や、それを後押しする組織風土に支えられてきました。だからこそ私たちは人財を、未来を生み出す力と捉え、惜しみない人的資本投資を行っています。

長期ビジョンで掲げたスローガン「WE ARE GREEN」は、コーポレートカラーであるグリーンを基調としたグラデーションに、多様なグループの力をひとつにする想いを重ねています。私たちもまた、すべての社員の力を「UNITE(=団結)」することで、複雑化・高度化する社会課題の解決に貢献していきます。

選ばれ続ける企業をめざし、新しい価値創造に向けて絶え間ないチャレンジを重ねていく東急不動産に、今後もご期待ください。

環境先進の取り組み

グループの原点である田園調布のまちづくりから続く、時代に先駆けた環境への取り組みは現在にも引き継がれています。環境先進企業として環境経営を推進し、不動産業の枠を超えて新たな価値を創出しています。

HISTORY [環境経営の歩み]

1923

グループの原点 田園調布のまちづくり

自然と都市の長所を併せ持つ英国発祥の「田園都市構想」を取り入れた開発を行いました。



グループの取り組み

1953
東急不動産株式会社設立



1974

地域の自然環境を守り 森と共生する 東急リゾートタウン蓼科

行政との包括連携協定締結など、循環共生型の脱炭素社会の創造をめざし、現在も取り組みを強化しています。



1982

自然と調和するまちづくり あすみが丘ニュータウン

周囲の自然と緑のネットワークを築いた、日本最大級のまちづくりをスタートしました。

1984

環境保全型リゾート パラオ パシフィック リゾート開業

樹木の保存やヤシの木より低い建物設計など、「開発」と「環境保全」の共存を図っています。



1994

環境問題の解決に寄与する 環境共生住宅 季美の森

環境共生住宅団地第一号認定*となる、フェアウェイフロント住宅を計画しました。

※ 旧(財)建築環境・省エネルギー機構の認定



1998

現在の「環境ビジョン」の 中核となる環境基本理念を策定

グループを挙げて環境保全活動を推進するため、1998年に環境基本理念を策定しました。

都市と自然をつなぐ。
ひとと未来をつなぐ。

2011

環境基本理念をもとに 環境ビジョンを策定

環境理念

私たちは、都市と自然、
人と未来をつなぐ価値を創造します。

環境方針

私たちは、事業を通して環境と
経済の調和に取り組めます。

環境行動

私たちは、3つの視点で
5つの課題に取り組めます。



2014

再生可能エネルギー事業へ参入

デベロッパーとして培ってきた開発力を活かし、
地域の発展や日本のエネルギー自給率向上をめざして、
再エネ事業に参入しました。



2023

環境先進企業としてCMを放映

環境問題への関心が高い、女優・二階堂ふみさんを
起用したCMの放映を開始しました。

2010

COP10

生物多様性交流フェア参加

緑化技術、パラオでのリゾート経営を通じた
自然保護など、環境保全への取り組みの紹介や、
間伐材を使ったワークショップを実施しました。



2012

都市に森を創出 東急プラザ表参道原宿※竣工

都心の商業施設で、周辺地域の生態系と調和する
屋上緑化を推進しています。

※ 現・東急プラザ表参道「オモカド」



2014

環境・サステナビリティの 活動拠点 TENOHA 代官山

環境配慮や地域共生に取り組む活動拠点
として、「TENOHA」が開業しました。
現在は全国6カ所に展開しています。



2024

国内事業会社として初※ RE100達成の正式認定

東急不動産の事業所および保有施設で、
100%再エネ電力への切り替えが完了しました。

※ 金融機関を除く

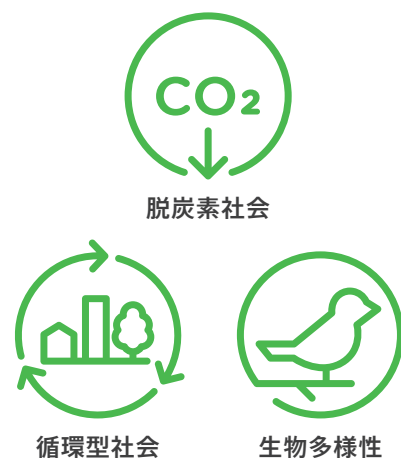
CLIMATE GROUP
RE100

新たな価値を提供する「環境プレミアム」

私たちは、環境先進の強みと社会課題の解決を掛け合わせることで、「環境プレミアム」を創出していきます。全国に展開するグループのバリューチェーンを活かしながら、環境を起点とする事業機会の拡大とエリア価値の向上に一体的に取り組み、高い付加価値を生み出します。

環境課題の解決

社会課題の解決



脱炭素社会

循環型社会

生物多様性

持続可能な
地域循環社会の形成

事業進出により地域の
課題解決・活性化に貢献

地域パートナーとの共創で
エリア価値向上

安心安全なまちづくり

街区再編／
共同化などによる防災性向上

防災体制構築／地域コミュニティ形成

建物から街へ、
面のレジリエンス強化

環境プレミアムの創出

脱炭素社会・循環型社会・生物多様性という環境経営における重点課題のもと、
エリア価値向上への視点を組み込んだ活動を行っています。

CO₂ 脱炭素社会

再生可能エネルギーを起点とした事業拡大

データセンター事業

北海道石狩市では、100%再エネ電力で運営する「石狩再エネデータセンター第1号」が稼働しています。敷地内の垂直式太陽光発電所から再エネ電力を直接供給することで、再エネの地産地消と、電力需要の大きいデータセンターのCO₂削減に寄与します。



自社使用電力を再生可能エネルギーに全面転換

RE100達成の認定

当社は、国内事業会社で初めてRE100達成の認定を取得しました。事業で使う電力を100%再エネへ切り替え[※]、再エネの調達拡大や省エネの推進、低炭素なまちづくりで脱炭素社会に貢献しています。

※ RE100の対象範囲とならない売却または取り壊し予定案件および
当社がエネルギー管理権限を有しない一部の共同事業案件を除く

CLIMATE GROUP
RE100

新築自社物件のZEB^{※1}／ZEH 100%化^{※2}へ

「GX ZEH」の標準仕様開始

当社の新築開発物件は、ZEB／ZEHの100%導入を推進しています。さらに、分譲マンション「BRANZ（ブランド）」では、2027年から開始する経済産業省の新基準「GX ZEH」を先行して標準化します。

※1. ZEB、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを対象とし、
開発中の施設も含む

※2. 2025年10月時点で用地取得済み・設計中の案件など
一部物件・一部住戸については例外となる場合がある

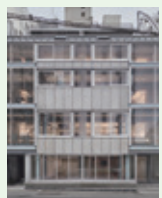


完成予想図
ZEH-M ReadyとZEH Readyの基準を満たす「ブランド西小山」

柔軟な発想と自由な遊び心で環境課題に向き合う

都市型コンパクトビル「COERU」シリーズを展開

既存建物を解体することなく、環境性能や執務環境などの適正化を図る「再生建築」の手法を用い、CO₂・廃材量の削減と価値向上を実現しています。また、廃材や間伐材、再エネ電力の活用など、当社グループ内での資源循環により、環境負荷を軽減しています。



COERU 渋谷イースト



COERU 渋谷道玄坂

(撮影 楠瀬友将)

食を起点に実現する二重の循環

サーキュラーエコノミー推進

食品廃棄物から発生するガスで発電して施設運営に活用し、その残渣を肥料として育てた作物をお客さまに提供する、「ダブルリサイクルループ」に取り組んでいます。



農で広がるサステナビリティ

食の循環を促す施設運営

「東急ハーヴェストクラブ」では、コンポストにより生成した堆肥を自社施設や提携農家の農作物育成に活かし、食の循環を推進しています。また、「リネソーラーファーム東松山」では、営農型の太陽光発電施設として発電と農業の両立を図り、収穫した野菜は当社グループのカフェやホテル、レストランで提供されています。



リネソーラーファーム東松山



東急ハーヴェストクラブの収穫体験

街の緑をつなぐ、人と自然に配慮した緑化

エコロジカルネットワーク

生態系を保全するために周辺の緑をつなぐ「エコロジカルネットワーク」の形成へ向けて、主要施設の植生・生きもの調査などを継続的に実施し、「都市のネイチャーポジティブ」に取り組んでいます。自然を活かしたウェルビーイングな空間づくりによって、利用者の居住性・生産性の向上も図っています。



身近な自然が人を活かすウェルビーイングな街

GREEN UP & COOL DOWN PROJECT

都市における生物多様性保全や気候変動対策を一体的に捉え、あらゆる人がいきいきと過ごせるウェルビーイングなまちづくりに取り組んでいます。



東急プラザ表参道「オモカド」おもはらの森

自然と共生する持続可能なリゾート開発

体感型サステナブルリゾート

「生物多様性を育む」「地域の未来を創る」「地域のエネルギーを活かす」の3つのテーマでネイチャーポジティブへの貢献をめざしたリゾート開発・運営を行い、楽しみながら自然と共生する空間や体験・活動を提供しています。



東急リゾートタウン夢科 フォレストアドベンチャー夢科

広域渋谷圏の取り組み

東急グループでは、渋谷駅から半径2.5キロメートル圏内を「広域渋谷圏 (Greater SHIBUYA)」と定め、長期継続的にエリア全体の価値を高めてきました。行政や地域社会と連携しながら、街の魅力を高める未来価値を生み出し、渋谷の国際競争力向上に貢献していきます。

産業育成

スタートアップエコシステムの共創により
「SHIBUYA」らしい産業を持続的に創出

都市観光

街の魅力と回遊性の向上で
来街者の滞在時間と行動範囲を拡張



都市基盤構築「GROWTH」

行政や地域社会と連携しながら
街の成長を促進する基礎力を強化

Green
[環境]

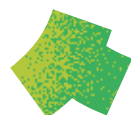
Resilience
[安心安全]

Openness
[多様性]

Well-being
[過ごしやすさ]

Technology
[技術導入]

Harmony
[協調連携]



広域渋谷圏のまちづくり

LIFE LAND SHIBUYA

「LIFE LAND SHIBUYA」は、東急不動産ホールディングスグループによる広域渋谷圏のまちづくりコンセプトです。渋谷、原宿、表参道、代々木、代官山、恵比寿など、個性豊かな街々が隣り合うエリアで「人」起点のまちづくりを進め、「新しい」が生まれ続けるワクワクを届けます。



産業育成

ディープテックのスタートアップ拠点

SAKURA DEEPTech SHIBUYA

ディープテック領域のスタートアップの育成・支援を目的とする、渋谷最大級のコミュニティです。MIT*教授陣と連携した事業共創プログラムなど、グローバルな産官学のプレーヤーと交流・共創できる、さまざまなコミュニティを醸成しています。

※ マサチューセッツ工科大学



エコシステムを創出する「知のインフラ」

TECH-Tokyo

ハーバード大学フェローの研究提言をもとに構想されたプログラムを提供する、起業家育成と事業化支援を行うイノベーションプラットフォームです。



公共空間を舞台にした実証実験

GREEN VALLEY SHIBUYA

東京都主催の「TOKYO SUTeAM」協定事業として、グローバルに活躍するグリーンテックスタートアップに、渋谷の公共空間での実証実験の機会を提供し、その挑戦を支援しています。



都市観光

多彩なトレンドを発信する、新たな体験空間

MAZE／東急プラザ原宿「ハラカド」

多様なカルチャーが交差する場として、アーティストやゲームなど、さまざまなジャンルのIPコンテンツを横断しながら最新トレンドを発信する、大型イベントスペースです。



夜のにぎわいを生み出す食の拠点

QLINK渋谷神泉

老舗店舗と新たな飲食店が共存し、渋谷駅前にはない魅力で昔から愛されている円山町～神泉エリアで、居酒屋、中華バルをはじめ、さまざまな飲食店がにぎわいを創出しています。



広域渋谷圏のハブとなる「都市滞在の拠点」

東急ステイ渋谷 恵比寿

国内外の宿泊需要に応え、都市観光に貢献する「東急ステイ」初のリブランドホテルです。オールデイダイニング「EZARO」を備え、滞在をサポートしています。



オールデイダイニング「EZARO」

都市基盤構築「GROWTH」

「建てる」から「育てる」へ進化するまちづくり

SHIBUYA MABLs

デジタルとリアルが融合したサービス設計により、人と人のつながりを育む仕組みを構築し、都市体験の向上を目的とした、エリア特化型コミュニティインフラ事業です。不動産業界初の取り組みとして、渋谷で働く・住む・訪れる人が、職場や世代、立場を超えて交わる、新たな都市体験を提供しています。



ドローンを活用する防災訓練

渋谷防災キャラバン

災害用ドローンの導入・活用に向けた官民共同プロジェクトにおける、ドローンの活用シーンを体験できる防災訓練です。



傘の使い捨てゼロをめざすサービス

傘のいらない街 渋谷プロジェクト

シェアリングサービス「アイカサ」の設置スポットを増やすことで、雨の日でも渋谷の街を活性化させ、傘の使い捨てゼロの実現をめざしています。



広域渋谷圏 Greater SHIBUYA

- 複合施設
- オフィスビル
- 商業施設
- ホテル



代々木公園
BE STAGE



渋谷フクラス
(東急プラザ渋谷)



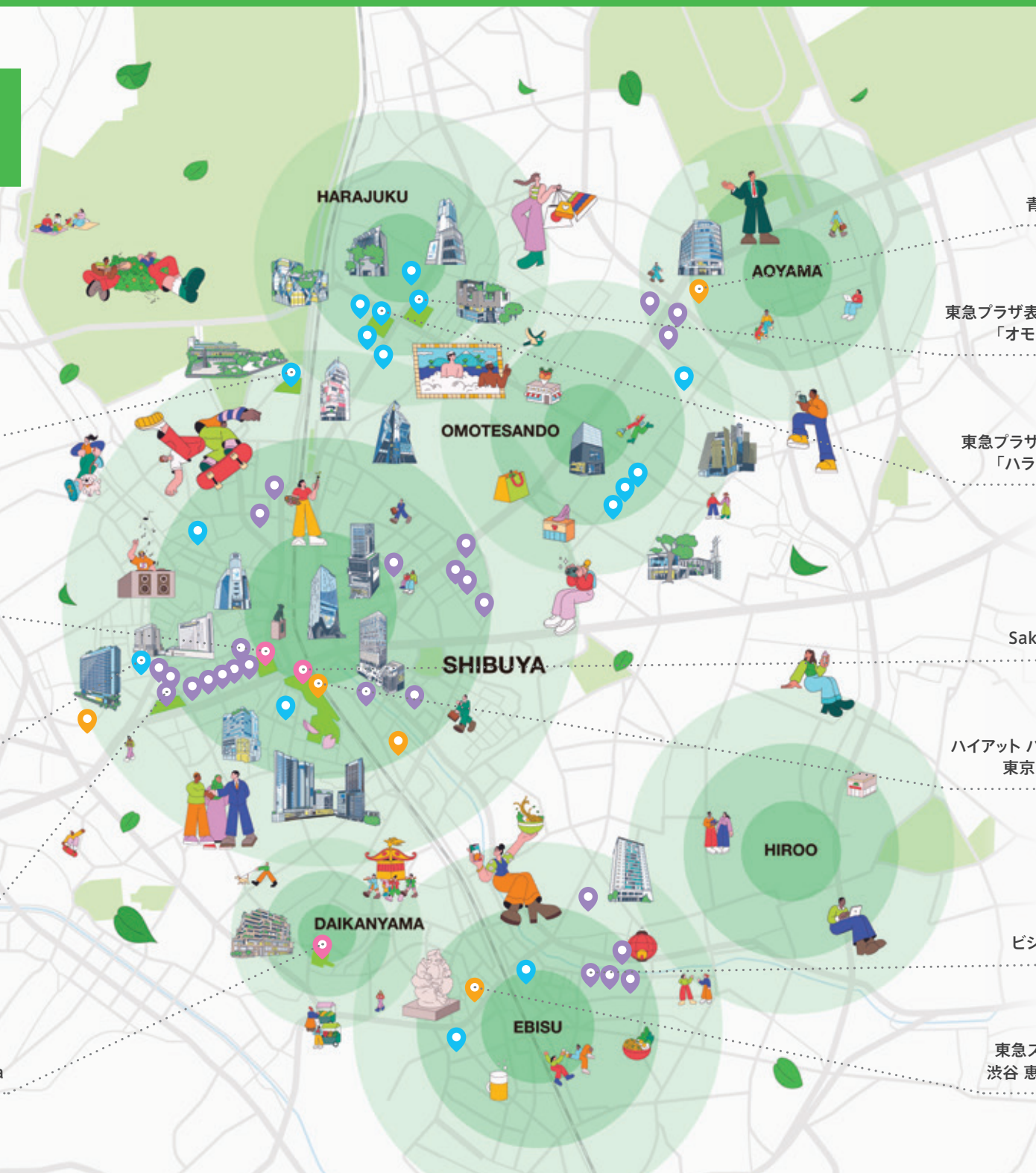
QLINK
渋谷神泉



渋谷ソラスタ



Forestgate
Daikanyama



東急ステイ
青山プレミア



東急プラザ表参道
「オモカド」



東急プラザ原宿
「ハラカド」



Shibuya
Sakura Stage



ハイアット ハウス
東京 渋谷



恵比寿
ビジネスタワー



東急ステイ
渋谷 恵比寿



国内外の注目プロジェクト

総合デベロッパーとしての経験を活かし、国内外の再開発事業や複合施設の開発に注力しています。そこで生まれる交流を通じて、街に新たなにぎわいを創出します。

国内の再開発プロジェクト



小学校の建て替えと公益施設を活かす
職住遊をシームレスに結ぶ渋谷のまちづくり

公園通り西地区第一種市街地再開発事業
(2032年度竣工予定)



駅まち一体の再開発で未来を導く
国際交流拠点の新ランドマーク

泉岳寺駅地区第二種市街地再開発事業
(2031年度竣工予定)



多彩な施設が一体となる
新旧の魅力が融合したまちづくり

西日暮里駅前地区第一種市街地再開発事業
(2033年度竣工予定)

※ 本事業は再開発組合が推進する再開発事業であり、当社は参加組合員として参画

海外の再開発プロジェクト

成長著しいジャカルタの中心部で
大規模複合開発を推進

メガクニンガン プロジェクト

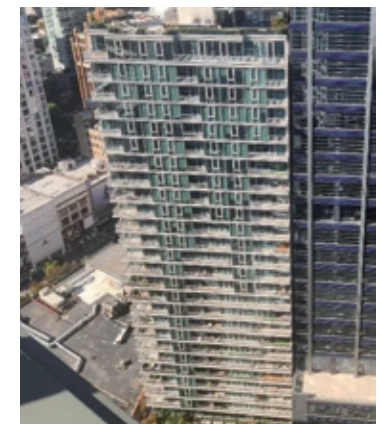
市内有数の大規模再開発が進むジャカルタ中心部のメガクニンガンエリアにおいて、分譲住宅・サービスアパートメント・商業施設からなる大規模複合開発に取り組んでいます。日本の優れた建築技術・先進技術を取り入れ、成長著しいジャカルタで新しいライフスタイルを提案しています。



マンハッタンの中核地へ
アクセスしやすい賃貸住宅

ブルックリン (Brooklyn)

ブルックリン・ダウンタウンエリアの中心部で稼働中の賃貸住宅は、マンハッタンの中核地へのアクセスが可能な4つの地下鉄駅の近くに所在し、至近に大型商業施設が集積しています。低層部には店舗を有し、共用部には屋上テラス、ジム、ラウンジスペースなどを備え、2ベッドルームを中心とした住戸には、各戸にバルコニーを完備しています。



地域共創の取り組み

私たちは、環境先進の強みと国内外の幅広いネットワークを活かし、地域価値を最大化する地域共創の取り組みを、長期継続的に進めています。国内ではニセコや蓼科、海外ではパラオをはじめとする観光地において、持続可能な発展と地域経済の活性化をめざしたホテル・リゾート事業を展開しているほか、物流施設などを起点とした地域の産業を活かすまちづくりに取り組んでいます。

環境先進を起点とした地域共創 [蓼科・勝浦]

地域・自然環境と共創する環境共生型リゾート

「東急リゾートタウン蓼科」に、地域と自然、2つの「環境」との共創をめざし、地域連携と環境配慮の拠点として、「TENOKA 蓼科」が開業しました。脱炭素効果と生物多様性へ貢献する保全間伐や、地元企業との連携により間伐材で製作した家具やオリジナル商品の提供など、環境への取り組みに触れながら、蓼科の自然を身近に感じられる施設です。



地域共創で藻場保全に取り組むリゾートタウン

「東急リゾートタウン勝浦」では、千葉県勝浦市において、市や地元漁協と連携し、植食性魚類の駆除による藻場の保全に取り組んでいます。2025年12月には不動産会社として初めて「Jブルークレジット認証」を取得しました。また、駆除した植食性魚類の有効活用として、「勝浦ブルーバーガー」を開発・販売し、地域活性化にもつなげています。



マウンテンリゾートを起点とした地域共創 [ニセコ]

Value up NISEKO 2030

最新鋭のゴンドラ・リフトへの架け替えや、アフタースキーを楽しめるレストランを2店舗新設するなど、世界水準のスキー場へと進化しています。また、「星のやヒュッテ ニセコ」をはじめとするベースタウンの開発や多様なプロジェクトを推進し、倶知安町・後志振興局との包括連携協定による地域共創にも取り組みながら、アジアNo.1の国際的マウンテンリゾートをめざしています。



オールシーズン型国際リゾート

オールシーズン型リゾートに向けて、サマーシーズンの滞在価値向上にも取り組んでいます。サマーゴンドラの運行や、山頂と山麓の2つのレストランを営業するほか、ニセコエリアで1995年からアドベンチャー事業を展開する(株)NACをグループに迎え、ラフティングをはじめとする夏のコンテンツを拡大しています。週末には自然・食・音楽・絶景を融合した、上質なリゾートを楽しめるさまざまなイベントも開催予定です。



ホテル・リゾートを起点とした地域共創 [パラオ]

パラオ パシフィック リゾート 40周年

1984年12月の開業から現在まで、長年にわたるパラオ経済への貢献やパラオ人に対する雇用・人材育成の実践や、環境保全と両立させたリゾート開発・運営により、パラオにおける観光業をリードしてきました。世界におけるパラオの認知度向上の役割を果たしてきたことが評価され、パラオ共和国の政府関係者から賛辞の言葉をいただいています。



独自の自然を体感するネイチャーセンター

「パラオ パシフィック リゾート」は、パラオの豊かな自然環境・生態系を大切な資産と捉え、責任ある持続可能なリゾート運営に努めてきました。その取り組みを深め、発信する場として、パラオ独自の自然を一度に体感できる「ネイチャーセンター」を開設し、「Ridge to Reef(尾根からサンゴ礁まで)」をテーマに、海と山に広がる自然の魅力を学べる特別なプログラムを提供しています。



国内外で展開するホテル・リゾート事業

当社グループは、グローバルな視点とローカルの特徴を融合したビジネスを通じて、インバウンドの観光客の多様なニーズに応え、その地域ならではの魅力を最大限に引き出すホテル・リゾート事業を展開しています。

会員制リゾートホテル

総事業数 **33** 物件



リゾートホテル

総事業数 **7** 物件



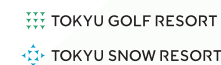
ライフスタイルホテル

総事業数 **36** 物件



ゴルフ場・スキー場

総事業数 **16** 物件



(ゴルフ場11物件・スキー場5物件)

(2026年3月31日現在)

産業まちづくりによる地域共創

GREEN CROSS PARK (グリーンクロスパーク)



企業活動と地域発展の両立をめざす産業まちづくり事業です。社会課題の複雑化を背景に産業の国内回帰が進む今、雇用創出やエネルギー供給など、多角的な視点を踏まえた新たな産業創出の場が求められています。

「GREEN CROSS PARK」では、当社独自のGX・DX・まちづくりの力を掛け合わせることで、産業振興と地域共創の実現に貢献します。

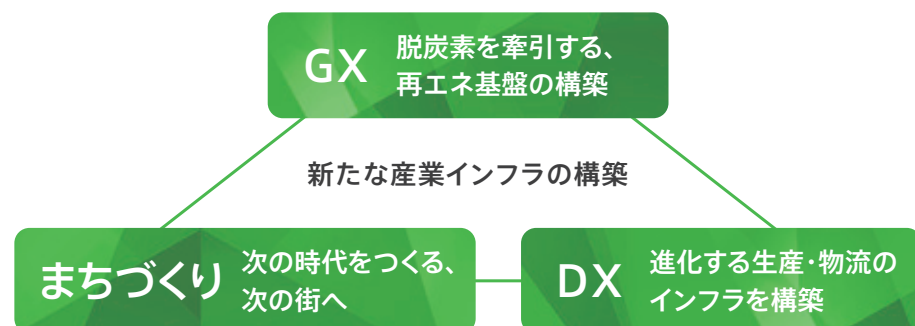


産業の国内回帰が進んでいる

[取り組むべきテーマ]

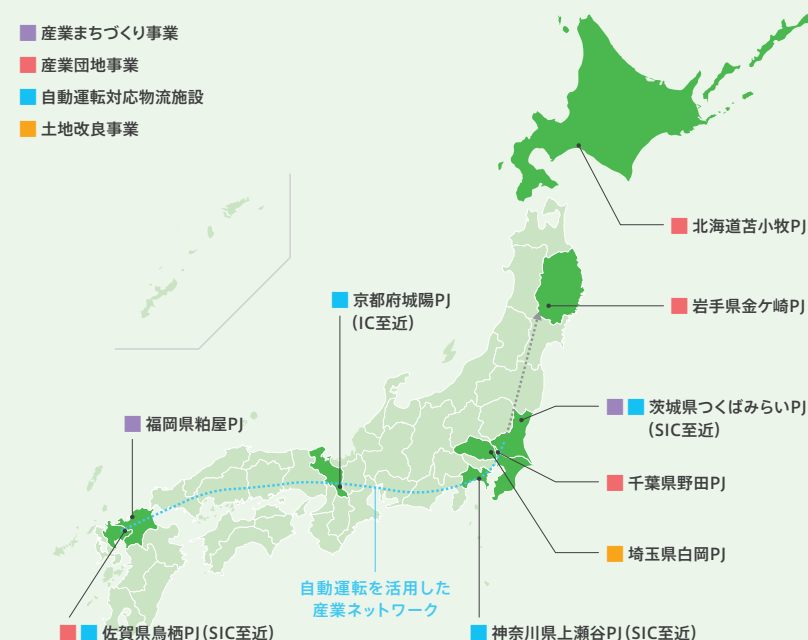
エネルギーの安定供給 | 地域の経済成長 | 産業団地の雇用創出 | 脱炭素社会の構築

GREEN CROSS PARKは、
新たな産業インフラの構築を通じて、産業振興と地域共創に貢献



全国をつなぐ産業ネットワーク

国内主要産業拠点の高速道路インターチェンジ (IC) やスマートインターチェンジ (SIC) 近郊において、物流施設や産業団地などを面的に展開し、全国をつなぐ産業ネットワークの構築をめざしています。



産業まちづくりの取り組み事例

〔鳥栖〕

(仮称)サザン鳥栖クロスパーク

九州全域へのアクセスに優れ、豊富な水資源と労働力により産業集積拠点として発展してきた佐賀県鳥栖市において、産業用地の不足という近年の地域課題解決に向けた官民連携事業として、産業団地の整備を進めています。製造業を中心に企業誘致を図るとともに、地域共生施設やスポーツ振興施設などを整備し、周辺の既存公共施設とも連携して、地域の活力向上をめざしています。

(2031年度以降竣工予定)



〔白岡〕

イチゴノオカプロジェクト

埼玉県白岡市の遊休農地の解消をめざす本プロジェクトでは、耕作放棄地に大規模いちご農園と物流施設「LOGI'Q」の事業用地を整備し、AIを活用した最先端のスマート農業による運営を通じて、地域のにぎわい創出に貢献します。また、新たに開発する物流施設により、災害や物流危機への対策、再生電力の供給など、地域の課題解決へとつなげていきます。



〔横浜〕

横浜市上瀬谷PJ

東名高速道路の新たなICより専用ランプウェイを設け、ダブル連結トラックや自動運転トラックなどの次世代モビリティが直接利用可能な、次世代基幹物流施設の開発を進めています。物流業界における人手不足の解消や、配送効率の高い物流ネットワークの構築を図るほか、国が推進する「フィジカルインターネット[※]」の実現に寄与していきます。

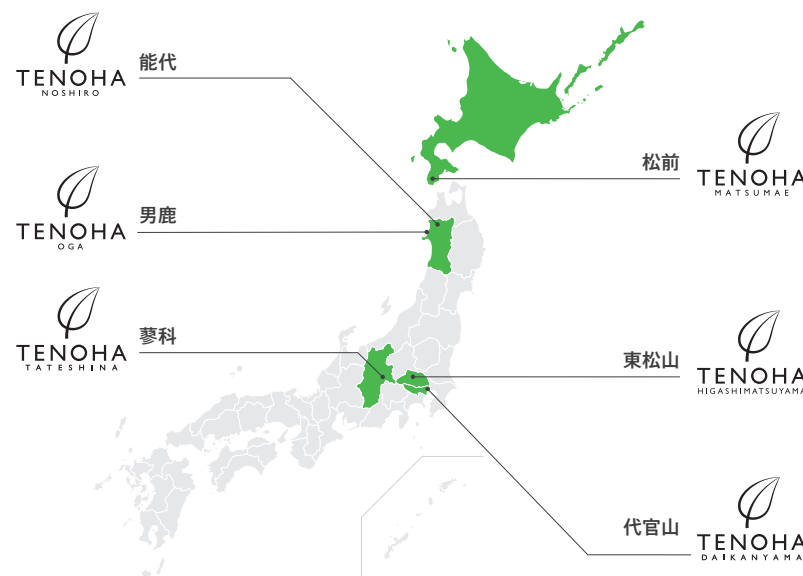
(東棟 2030年度頃／西棟 2031年度頃竣工予定)

※ 荷物や倉庫、車両の空き情報などをデジタル技術で可視化し、業種を超えた複数企業の倉庫やトラックを相互接続させたネットワークで、発着点間で最適な輸送ルートを選出し物流効率を高める、新しい共同配送の仕組み

地域共生の取り組み

地域共生の活動拠点 TENOHA

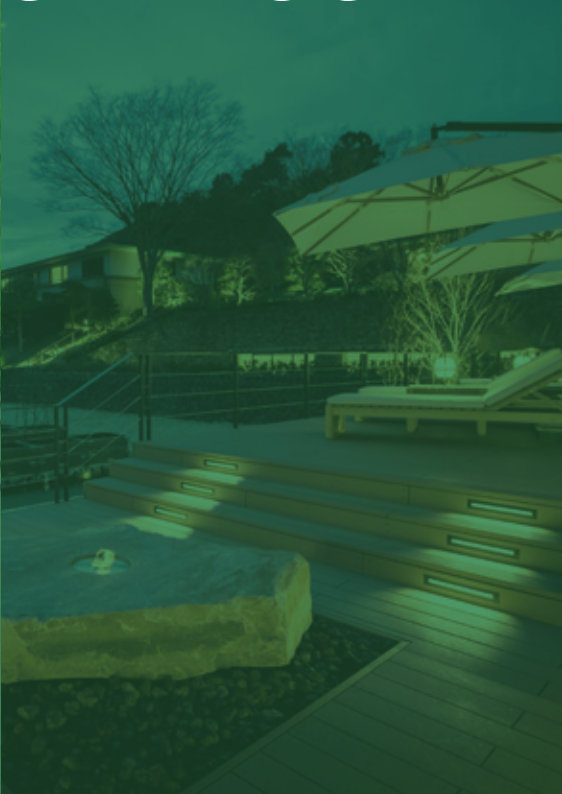
TENOHA(テノハ)は、地域の皆さまと手をたずさえて、人・モノ・サービスが育っていく場所を表しています。建物は地域の既存施設の利活用や環境配慮型建築を基本とし、当社が全国に展開するさまざまな事業を通じて、持続可能な地域共生の取り組みを行う活動拠点です。





OUR BUSINESS

事業領域の紹介



社会課題に向き合い成長を加速させる幅広い事業領域

私たちは1953年の設立以来、時代の変化やお客さまのニーズを捉えたまちづくりを追求し、ライフスタイルを創造する企業、そして環境先進企業へと成長を遂げてきました。
サステナブルな社会と成長を実現するため、設立から受け継がれてきた「まちづくりのDNA」と環境先進の強みを活かし、社会課題と向き合いながら、幅広い事業領域を展開しています。



住宅事業

新築分譲マンション／
賃貸レジデンス／学生レジデンス

P.21 ~ >



都市事業

複合施設・オフィス／商業施設

P.19 ~ >



環境エネルギー事業

再生可能エネルギー

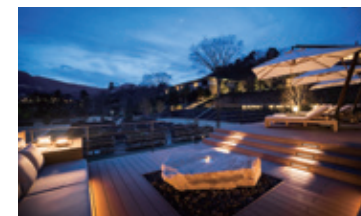
P.26 >



インダストリー事業

物流施設・産業まちづくり・
データセンター・食料事業

P.27 >



ウェルネス事業

会員制リゾートホテル／
ライフスタイルホテル／
リゾートホテル／ゴルフ場・スキー場／
シニアライフ／ヘルスケアサービス

P.23 ~ >



不動産ソリューション事業

コンサルティング／
鑑定評価／物件データベース

P.28 >



海外事業

アメリカ／アジア

P.29 >

building smiles

Business-Airport

QUICK by 東急不動産

複合施設・オフィス

広域渋谷圏や竹芝エリアといった都心では、複合施設を核とした都市開発によって、国際競争力の強化を進めています。オフィスでは、健康と安全、環境とサステナビリティを意識しながら、グリーンで企業価値の向上とワーカーのウェルビーイングを実現する「GREEN WORK STYLE」を提供します。



国際都市「渋谷」を 「めぐり歩いて楽しいまち」へ

Shibuya Sakura Stage

「職・住・遊」の機能を兼ね備えた大規模複合施設です。オフィスに加えてトレンドやカルチャーを創出・発信する商業空間、環境先進マンション、サービスアパートメント、起業支援施設「manoma」を整備し、渋谷の国際競争力の強化に貢献しています。



リアルタイムデータを活用した 都市型スマートビル

東京ポートシティ竹芝

オフィスや商業空間とIoTを融合させた大規模複合施設です。オフィスタワーでは、リアルタイムデータを活用して働く人の快適さを追求し、多様なオープンスペースや緑豊かなテラスも備え、水と緑を感じる都市型ワークスタイルを提案しています。



歴史×最新テクノロジーで 「多様な働き方」を支える

九段会館テラス



世界一のターミナル駅における 新たな共創プロジェクト

新宿駅西口地区開発計画

(2029年度竣工予定)

環境認証

(2026年3月31日現在)

当社が開発するオフィスビルや商業施設では、ヒートアイランド対策やCO₂対策など、環境課題への取り組みを推進し、さまざまな認証を取得しています。

DBJ Green Building

29 物件 DBJ Green Building

CASBEE

19 物件 CASBEE

ZEB[※]

11 物件 ZEB

※ ZEB、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを対象とし、開発中の施設も含む

オフィス：詳細はこちら >



TOKYU PLAZA
Q plaza
QSMALL
MARKET SQUARE

商業施設

お客さまを本当に幸せにするものは何か。それは、単にモノだけでなく、感動を生み出す価値体験だと私たちは考えます。リアルな空間×デジタルの融合や、価値ある交流の拠点づくりなどを通して、私たちは新しい時代にふさわしい商業施設をめざしています。

あなたと、いつも、ずっと。
It's Always You.



緑でつながる新たな「職・住・遊」
サステナブルな活動拠点

Forestgate Daikanyama

新駅に隣接する街の中心で
生活に彩りを添える存在

みのおキューズモール

個性が交差する街で 新たな文化創造の拠点に

東急プラザ原宿「ハラカド」
東急プラザ表参道「オモカド」

あらゆる個性が交差し、異色のムーブメントが生まれ続ける原宿・表参道エリアの、神宮前交差点の角に建つ商業施設です。2つの施設が連携して、多様なクリエイターと人々が出会い、新しい文化を生み出す拠点をづくりあげています。

都市と公園をつなぐ 憩いの緑と多彩な舞台を創出

代々木公園 BE STAGE

東京都の公募設置管理制度 (Park-PFI) に基づき推進したプロジェクトです。自然と都市がつながる神南エリアにおいて、アーバンスポーツ、食、自然などを通じて、都心での暮らしを豊かにする新しい体験や習慣のきっかけを提供しています。

渋谷の新たなメディア価値創出へ

商業施設などを面的に活用した「都市のメディア化」に取り組んでいます。イベントとメディアを連動させることで、エリアジャックやエンターテインメント性あふれる体験型プロモーションなどを幅広く展開し、街全体を用いた新たなメディア価値を提供しています。



BRANZ
環境先進と、未来資産。

新築分譲マンション BRANZ (ブランド)

「BRANZ」は、持続可能な心地よい暮らしと環境貢献のために新たな発想や仕組みを取り入れ、たいせつな資産として未来につなげるマンションです。

GREEN LIFE STYLE



日本初^{※2}・超高層で
「ZEH-M Ready」認証取得
関西のフラッグシップ

ブランドタワー大阪梅田

(2027年1月竣工予定)

水辺に新たなにぎわいを生む
住宅・オフィス・商業施設の
大規模複合開発タワー

ブランドタワー横浜北仲

(2027年11月竣工予定)

CO₂排出量実質ゼロ^{※1}を実現した 環境先進マンション

ブランド自由が丘

自由が丘駅から徒歩5分以内で平均専有面積が100㎡を超える、希少価値が高いマンションです。ZEH Orientedと低炭素建築物認定を取得し、CO₂排出を抑えた都市ガスや電力供給、緑の長期的な育成など、環境への取り組みを行っています。

都市と自然の魅力を享受する 超高層再開発タワー

ブランドタワー大崎

目黒川沿いに位置する、約1.6haの街区面積を誇る再開発事業「大崎リバーウォークガーデン」の住宅棟です。全389戸の超高層環境先進マンションは、都市と自然の豊かさを共存させた、新たなライフスタイルを提供します。(2027年度竣工予定)

住まいの価値を高めるプレミアムな体験

著名なシェフが赴き、名店の味わいや世界観をマンション内で再現する、居住者限定のプライベートダイニング「MY GRAND CHEF for BRANZ^{※3}」や、自然を満喫しながら野菜を収穫できる「BRANZファーム」など、唯一無二の上質な体験と、居住者の交流を促すサービスを展開しています。



※1. エネルギー利用におけるCO₂排出量実質ゼロのことを指す ※2. 超高層マンション(地上20階以上)として日本初のZEH-M Ready採用物件(建築物省エネルギー性能表示制度の評価書 2024年10月・MRC調査・捕捉に基づく)

※3. 2027年の「ブランドタワー大崎」への導入を皮切りに、順次展開予定





くらしと環境を、一歩先へ。

賃貸レジデンス COMFORIA (コンフォリア)

「COMFORIA」は、「ACTIVE」「COMFORT」「SUSTAINABLE」の3つの体験価値で、一歩先の心地よさを、住まいを通して提供します。



スマートで賢沢な暮らしを叶える 次世代賃貸レジデンス

コンフォリア東新宿

スマートホームや無人コンビニを取り入れた次世代賃貸レジデンスです。開放的な屋上庭園のほか、共用部にはワークスペースとフィットネスルームを完備し、先進的でウェルビーイングな暮らしをサポートします。



サステナブルな環境でととのう 北欧サウナ付賃貸レジデンス

コンフォリア・リヴ博労町一丁目Q

ZEH-M Orientedを取得した環境配慮型の賃貸レジデンスです。外構にはバイオマス発電所の煤塵を活用したタイルを導入し、当社初の北欧産サウナ付住戸など、サステナブルな環境と快適さがととのう暮らしを提案しています。

COMFORIA: 詳細はこちら >



CAMPUS VILLAGE

学生レジデンス CAMPUS VILLAGE (キャンパスヴィレッジ)

遊び×学び、自由×協調、美味しさ×栄養バランス、自立×サポート。

成長するための「CAMPUS」の延長であり、集い生活するための「VILLAGE」でもある学生レジデンスです。



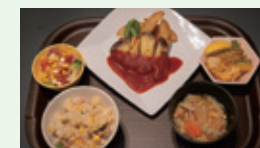
安心・交流・利便性を兼ね備えた 学生レジデンス

キャンパスヴィレッジ武蔵小杉

6路線が利用できる武蔵小杉駅から徒歩圏内に位置し、複数のセキュリティを設けた安心安全な学生レジデンスです。朝夕2食を提供するダイニングや、入居者同士の交流を促すラウンジなど、共用空間を整備しています。

共同研究が結ぶ、新たな学びとコミュニティ

周辺の大学と連携し、入居者への新たな価値創造に取り組んでいます。「キャンパスヴィレッジ生田」での明治大学との共同研究(「あぶら」の構造に着目した健康増進の知見)を活かし、「キャンパスヴィレッジ武蔵小杉」のウェルカムパーティーでミニトークと特別なディナーを提供しました。「あぶらの印象が変わった」「友人ができた」などの声が寄せられ、食と学び、交流の輪が広がっています。





会員制リゾートホテル 東急ハーヴェストクラブ

別荘を持つ歓びとホテルを活用する楽しさがともに満喫できる、会員制リゾートホテルです。

1988年に蓼科に誕生し、現在では箱根や軽井沢、京都など全国に広がる施設で、多彩なリゾートライフを提供しています。



安らぎと開放感が、 別荘のような寛ぎを叶える

東急ハーヴェストクラブVIALA箱根湖悠

芦ノ湖を一望する、箱根の雄大な自然に包まれたリゾートです。全客室に半露天風呂を備え、共用施設には四季折々の景色に浸る温泉大浴場やサウナ、湖を望むプールなどを有し、心癒される上質な空間を提供しています。



日本を代表する名湯の地で 新たなウェルビーイングの提案

東急ハーヴェストクラブ草津&VIALA

草津の湯畑から徒歩圏内の、緑豊かな立地における大規模プロジェクトです。温泉排熱の床暖房など自然環境を活かした建築により、快適性と環境配慮を両立させ、地域ならではの体験が心身に深い癒しを与えてくれる施設です。

(2026年11月竣工予定)

東急ハーヴェストクラブ：詳細はこちら >



ライフスタイルホテル

多人数での宿泊やビジネスシーンで活躍する滞在型ホテルから、個性あふれるスタイルのホテルまで、さまざまなニーズに対応し、新しい滞在のカタチを提案しています。



「水と光」が織りなす、 広島の実景に包まれたホテル

東急ステイ メルクール 広島

太田川や厳島神社の美しい姿、潮の満ち引きが映し出す水面の輝きなど、広島の実景と風土を建築・インテリアに表現しました。その土地の魅力を体感できる工夫を凝らし、地域と心からつながる豊かな時間を届けます。



渋谷の中心で 「暮らすように泊まる」

ハイアット ハウス 東京 渋谷

渋谷駅に隣接し、庭園に面したラウンジや屋内プール、24時間利用できるフィットネスセンターなど、中長期滞在や外国人ビジネスパーソンの多様なニーズにあわせた施設を備え、自分らしく過ごせる場所を提供しています。

東急ステイ：詳細はこちら >





リゾートホテル

土地の魅力を引き出し、自然を贅沢に堪能できるラグジュアリーホテルです。

その土地の歴史や文化に根ざし、自然環境保全など地域社会への貢献とともに成長しています。



歴史ある鷹峯の地に息づく 物語を織り込むホテル

ROKU KYOTO, LXR Hotels & Resorts

古くから芸術家たちに愛された鷹峯の麓に
佇み、「Forbes Travel Guide 2026」で最高
評価の5つ星を獲得したリゾートホテルです。
京都の奥深い魅力に浸る体験と、非日常の
リラクゼーション空間を提供しています。

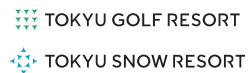


環境保全と地域貢献で 持続可能な環境先進リゾートへ

パラオ パシフィック リゾート
ザ プリスティン ヴィラズ アンド バンガローズ

パラオのリゾートホテルでは、美しい自然と生
物多様性を維持する活動を、長期的に行ってい
ます。建物は文化や自然と調和し、雇用創出や
人材育成により、現地社会に貢献しています。

リゾートホテル：詳細はこちら >



ゴルフ場・スキー場

その土地の自然地形を活かした、多様なタイプのゴルフ場・スキー場など、
一年を通じて楽しめる体験型リゾートを運営しています。



上質な環境先進ゴルフ場として 脱炭素社会へ貢献

鶴舞カントリー倶楽部

開場50周年の2021年から、グリーンの最新
品種への転換やクラブハウス周辺の改修、駐
車場への太陽光パネル搭載型カーポートの
設置など、上質さと快適さを追求し、環境に
配慮した先進的な取り組みを進めています。



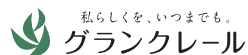
オールシーズンでの体験創出へ 進化し続けるグローバルリゾート

ニセコ東急 グラン・ヒラフ

世界最高水準のパウダースノーで有名になっ
た、ニセコの中心的リゾートです。スキー場や
ベースタウンなどへの投資を継続し、一年中楽
しめるオールシーズン型リゾートとして、今後
も唯一無二の体験をゲストに提供し続けます。

リゾート：詳細はこちら >





シニアライフ グランクレール

私たちは、まちづくりや住まいづくりを通じて、シニア世代が安心して暮らせる高品質なサービスと生活空間を提供するとともに、ライフステージやライフスタイルにあわせた多様な住まい方を提案します。



多世代が集う新しい街で 自分らしさを極める

グランクレールHARUMI FLAG

都心ならではのゆしさと、都心では得難い海と空の心地よさを満喫できるレジデンスです。世代を超えたつながりを通じて、健康でアクティブに過ごすシニア一人ひとりにあわせたライフスタイルをサポートしています。



駅直結の利便性を活かした アクティブなシニアライフ

グランクレール綱島

首都圏初となる、駅直結のシニア向け住宅です。商業施設が併設され、買い物や外出、大切な人との交流を、もっと気軽に楽しみたいアクティブなシニア世代に向けて、便利で快適な新しいライフスタイルを提案しています。

シニア住宅／介護住宅：詳細はこちら >



ヘルスケアサービス

私たちは、あらゆる世代や生活シーンの健康づくりに寄り添った、多様な施設や健康支援サービスを展開しています。



リフレッシュした「空っぽ」になれる 総合ウェルビーイング施設

CARAPPO (カラッポ)

「CARAPPO」は、「Reset for Creative Life」というコンセプトのもと、トレーニング、サウナ、メディテーション（瞑想）を体験し、心身ともにリフレッシュした「空っぽ」な状態になれる総合ウェルビーイング施設です。



マシンを使わず筋力アップをめざす シニア向け運動プログラム

LACTIVE (ラクティブ)

自体重で行う筋力トレーニングによって、健康増進をめざす運動プログラムです。実店舗に加えて、各地の自治体・企業と連携し、対面・オンラインの両面から住民・就労者の健やかな暮らしをサポートしています。

ヘルスケアサービス：詳細はこちら >



ReENE 

未来に、新しい価値を。

再生可能エネルギー ReENE (リエネ)

「ReENE(リエネ)」という事業ブランドのもと、再生可能エネルギー事業を展開しています。

当社グループの(株)リエネや(株)リエネ・エナジーと連携し、グループ一体で事業を推進しています。

総事業数

(2026年3月31日現在)

301
件

※(株)リエネ・エナジー連結子会社後



当社グループの強みを活かした
脱炭素ニーズに応えるソリューション

法人向け電力供給サービス「リエネでんき」

リエネ
でんき

(株)リエネでは、再エネ電力から通常電力まで揃え、お客さまのニーズに沿った脱炭素化を支援しています。再エネ電源由来の再エネプランからコスト重視のプランまで、幅広いサービスを提供しています。



地域の交流スペースを併設する 環境配慮型の太陽光発電所

リエネ行方太陽光発電所

霞ヶ浦畔の農業用溜池を中心とした7つのエリアで構成され、権利取得から売電開始まで当社が単独で推進した太陽光発電所です。周辺環境との調和を図った交流スペースを設けるなど、地域に根ざした発電所をめざしています。

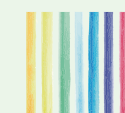
地域とともに発展する 蓄電池併設型風力発電所

リエネ松前風力発電所

定格容量3.4MWの風車12基を備える風力発電所は、災害時に電力供給するなど、地域レジリエンス強化に貢献しています。風車羽下の遊休地には、地域の子どもたちと制作したベンチや東屋を設置する「リエネウインドファーム松前」が開業しました。

全国の子どもたちに届ける
環境教育プログラム

ReENE ÉCOLE (リエネ エコール)

 ReENE
ÉCOLE
リエネ エコール

発電所のある地域をはじめとする全国の子どもたちに、環境保全やエネルギーの観点から、自分の暮らす地域と地球について、学び・知り・考えてもらうことを目的とした環境教育プログラムです。





物流施設・産業まちづくり・データセンター・食料事業

複雑化する社会課題の解決に向けて、先進的物流施設「LOGI'Q（ロジック）」の開発をはじめ、GX・DX・まちづくりのノウハウを融合させた産業まちづくりを推進するなど、多様な事業を通して日本の産業基盤の創出に取り組んでいます。

総事業数

(2026年5月31日現在)

58
件



環境認証の最高評価を取得 マルチテナント型物流施設

LOGI'Q南茨木

延床面積は48,865坪を誇り、屋根上に太陽光発電設備を備える環境先進の物流施設です。倉庫内の細分化を可能にし、低床倉庫、冷凍冷蔵対応倉庫、少量危険物対応倉庫、ローカル5G実装倉庫など、多様なニーズに応えています。



イメージ図



次世代通信基盤を支える 再エネデータセンター

石狩再エネデータセンター第1号

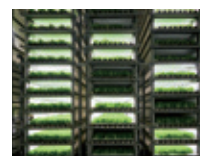
北海道・石狩市と東京・大手町間を接続する、次世代通信環境を導入します。IOWN（APN）により、高速・大容量・低遅延・省電力な通信を可能とし、両拠点を隣接するデータセンター間と同等の通信環境でつなぐことをめざします。

産業とにぎわい施設による 複合交流拠点の創出

茨城県つくばみらいPJ

茨城県つくばみらい市において、新たなスマートインターチェンジに隣接する複合拠点を開発します。交通利便性を活かし、地域経済の発展に資するにぎわい施設の整備や産業誘致により、複合交流施設にふさわしい拠点の創出を図ります。

(2031年度まちびらき予定)



高効率栽培を実現する 次世代型植物工場

テクノファームけいはんな

栽培工程の自動化をはじめ、LED照明や空調をシステム化した高度な環境制御技術など、さまざまな新技術を融合した当社直営の完全閉鎖型植物工場です。1日あたり3万株（約3,000kg）のレタスを365日栽培しています。



不動産ソリューション事業

これまでに培ってきた不動産事業のノウハウを活かして、不動産ソリューション事業および新領域事業を展開しています。

企業経営や行政・民間連携における資産価値向上のために、グループ内の幅広いメニュー・リソースを結集して、ワンストップでサービスを提供します。

不動産ソリューション事業の3つのサービス

CREコンサルティングサービス

企業が保有する不動産（本社ビル、営業・生産拠点、福利厚生施設、遊休地など）の最適資産構成に向けたコンサルティングサービスを提供します。首都圏、関西圏、北海道、福岡を拠点に、不動産事業のノウハウと当社グループの総合力を活かして、新しい企業価値を創造する最適なソリューションを提案しています。

PREコンサルティングサービス（PFI・公有地活用）

国や地方自治体が抱える「防災」「健康寿命延伸」「脱炭素」「コミュニティ再生」など、さまざまな社会課題の解決に向けたコンサルティングサービスを提供しています。企画・開発から管理運営までを担う民間企業ならではの不動産事業のノウハウと、多岐にわたる当社グループの強みを活かして、中長期的な視点で地域の価値を高める公有地の活用提案を行います。

不動産鑑定評価サービス

これまで蓄積してきたデータやノウハウを活用し、不動産の鑑定評価を通じて、「不動産を活かす」ためのコンサルティングサービスを提供しています。1965年に鑑定業の登録を受けて以来、半世紀にわたり信頼と実績を積み上げてきました。これからも総合不動産企業の強みを活かして、お客さまの最適な不動産戦略につながる鑑定サービスを提供します。

東急不動産が提供する3つのREIT

〔資産運用会社〕東急不動産リート・マネジメント

Activia Activate + ia* = 活気を与える場所	Comforia Comfort + ia* = 快適な場所	Broadia Broad + ia* = 広がりのある場所
上場REIT	上場REIT	私募REIT
運用主体 アクティビア・プロパティーズ投資法人	運用主体 コンフォリア・レジデンシャル投資法人	運用主体 ブローディア・プライベート投資法人
主たる投資対象 オフィスビル／ 商業施設 (ホテルテナント含む) 45 件	主たる投資対象 住宅 175 件	主たる投資対象 オフィスビル／商業施設／ 住宅／ホテル／物流施設 その他の投資対象 ヘルスケア／インフラ／駐車場 など

※「ia」は場所を表すラテン語です

(2026年4月1日現在)

不動産鑑定士による 情報サービス



J-REIT物件データベース「TOREIT(トゥーリート)」

J-REITに上場している全投資法人の物件情報を対象とした、WEB版のデータベースシステムです。
デベロッパーと不動産鑑定評価のそれぞれの視点が活かされているため、使い勝手に優れ、各方面から高い評価を獲得しています。



海外事業

1973年にグアムの宅地造成からスタートした海外事業は、アメリカおよびアジアの9カ国で事業を展開しています。
アメリカでは優良な賃貸資産ポートフォリオを構築し、アジアでは幅広い不動産アセットへの開発・投資を推進しています。

参画中プロジェクト

(2026年3月31日現在)

69
プロジェクト

アメリカ

世界最大の不動産市場で、着実に投資や開発を進めています。リノベーションで資産価値を高めるバリューアド事業やオフィス開発のほか、賃貸住宅の長期保有や優先出資、物流事業への投資など、市況変動に強いポートフォリオを構築しています。

10都市圏 43プロジェクト

運営中賃貸面積 約79万㎡



マンハッタンの中心で、 約50年ぶりとなる大規模再開発

425 Park Avenue

最高級オフィス街における大規模オフィス再開発事業です。世界的建築家を起用し、高級レストランやインスタレーションを配置するなど、働く人をもてなす上質な空間を提供しています。



シリコンバレーの賃貸住宅で 米国優先出資案件初の共同事業

ミルピタス (Milpitas)

調達金利が高水準で推移する市況下において、出資者として事業に関与しながら魅力的なリスク・リターンが期待できる優先出資事業を、パートナーとの協業を通じて拡大しています。

アジア

インドネシア・シンガポール・中国・タイの4拠点に現地法人を設立し、中国・東南アジア諸国で事業を拡大しています。都市型不動産事業や分譲マンションの開発など、長期的な成長が見込まれるマーケットへ幅広く投資しています。

8カ国※ 26プロジェクト

自社開発実績 約7,500戸

※ 国数は実績値です



日越合併によるベトナム初の アーバン・ハイドロセラピー・シティ

Monrei Saigon

三菱商事(株)、ファットダット不動産開発(株)との合併により、ホーチミン市のFDI集積エリアにおいて、水を生活空間に組み込みながら、高品質な2,600戸超の住宅ユニットを開発します。

(2027~2028年竣工予定)



アジア広域における 物流投資事業の面的展開

サンビューハブ (Sunview Hub)

東南アジアのハブとして物流施設の需要が高まるシンガポールにおいて、最先端の倉庫棟と自動化コンテナデポ棟の合計141,902㎡を開発する、大型物流開発プロジェクトに参画しています。

(2027年度竣工予定)



東急不動産の沿革

- 1918 田園都市株式会社 設立**
渋沢栄一らを中心として設立
- 1923 日本初の「田園都市」計画に基づき、多摩川台住宅地(現・田園調布)を販売開始**
- 1953 東急不動産株式会社 設立**
東京急行電鉄株式会社から不動産部門が分離独立
不動産販売業、砂利業、遊園業、および広告業を譲り受ける
(取締役会長 五島慶太、取締役社長 五島昇)
- 1955 代官山東急アパート 竣工**
日本初の外国人向け高級賃貸住宅を竣工
- 1956 東急不動産 株式上場**
東京証券取引所第二部に株式上場
(1961年、第一部に指定替え)
- 1958 東急スカイライン 竣工**
業界初の分譲集合住宅を竣工
- 1965 渋谷東急プラザ 開業**
後の「東急プラザ渋谷」開業
- 1975 札幌東急ゴルフクラブ／大分東急ゴルフコース 開業**
ゴルフ事業に参入
- 1982 あすみが丘ニュータウン 事業着手**
日本最大級のまちづくりをスタート(1997年、あすみが丘地区竣工。2010年、あすみが丘東地区竣工)
- 蓼科東急スキー場 開業**
スキー事業に参入
- 1984 パラオ パシフィック リゾート 開業**
パラオ共和国に、開発と環境保全を共存させた
本格リゾートホテルをオープン
- 1988 東急ハーヴェストクラブ蓼科 開業**
会員制リゾートホテル第一号施設を長野・蓼科にオープン
- 1993 旧・東急ステイ蒲田 開業**
中長期滞在型都市ホテル事業に参入
- 1994 季美の森 住宅供給開始**
日本初の住宅とゴルフ場の複合開発
(フェアウェイフロントタウン)を千葉・季美の森に計画
- 2003 箕面マーケットパーク・ヴィソラ(現・みのおキューズモール) 開業**
関西圏最大級のショッピングセンターを大阪・箕面市にオープン
- 2004 グランクレールあざみ野 開業**
シニア住宅事業に参入。第一号施設を横浜・あざみ野にオープン



開発当時の田園調布



東急スカイライン



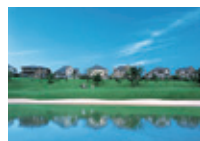
あすみが丘ニュータウン



パラオ パシフィック リゾート



東急ハーヴェストクラブ蓼科



季美の森

- 2008 東急ハーヴェストクラブVIALA箱根翡翠 開業**
「東急ハーヴェストクラブ」のハイグレードシリーズ「VIALA」
第一号施設を神奈川・箱根にオープン
- 2011 二子玉川ライズ・ショッピングセンター 開業**
複合開発で誕生したショッピングセンターがオープン
- あべのマーケットパークキューズモール
(現・あべのキューズモール) 開業**
大阪府下最大級となるモール型ショッピングセンターを
大阪・阿倍野区にオープン
- 2012 東急プラザ表参道原宿(現・東急プラザ表参道「オモカド」) 開業**
神宮前交差点を彩るカルチャー発信拠点をオープン
- 新目黒東急ビル 竣工**
「building smiles」第一号物件を東京・目黒に竣工
- 2013 ビジネスエアポート青山 開業**
会員制サテライトオフィス第一号店を東京・青山にオープン
- 東急不動産ホールディングス株式会社 設立**
東京証券取引所第一部に株式上場(東急不動産は上場廃止)
- 2014 再生可能エネルギー事業に参入**
2014年から太陽光発電所、2015年から風力発電所の開発を開始
- 2017 世田谷中町プロジェクト まちびらき**
分譲マンションとシニア住宅の複合開発
- 2018 ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄 開業**
日本初「ハイアット」のビーチリゾートがオープン
- 2019 渋谷ソラスタ 竣工**
新たな「働く場」を提供するオフィスビルを開発
- 渋谷フクラス 竣工／東急プラザ渋谷 開業**
再開発プロジェクトで誕生した複合施設がオープン
- 2020 東京ポートシティ竹芝 開業**
テクノロジーを活用した最先端の都市型スマートビルがオープン
- 2023 Forestgate Daikanyama 開業**
「職・住・遊」が融合するサステナブルな複合施設がオープン
- 2024 東急プラザ原宿「ハラカド」 開業**
新たな文化創造の拠点となる商業施設がオープン
- Shibuya Sakura Stage 開業**
大規模再開発事業で渋谷の新たな玄関口が誕生
- 2025 代々木公園 BE STAGE 開業**
Park・PFI制度を活用し、公園と一体となって運営する商業施設が誕生



東急ハーヴェストクラブ
VIALA箱根翡翠



二子玉川ライズ



あべのキューズモール



グランクレール世田谷中町



ハイアット リージェンシー
瀬良垣アイランド 沖縄



Shibuya Sakura Stage

会社概要

総合不動産企業として、生活環境にかかわるさまざまな事業を展開しています。

造園、福利厚生・健康支援、投資運用、リゾート運営、再生可能エネルギー事業など、関連会社の多彩なネットワークを活かして、幅広い領域から価値を提供しています。

東急不動産

商 号 東急不動産株式会社
(英文表記:TOKYU LAND CORPORATION)

設 立 1953年12月17日

所 在 地 東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスト

資 本 金 57,551,699,228円 (2026年3月31日現在)

従業員数 1,281名 (2026年4月1日現在)



ACCESS JR線・副都心線・半蔵門線・銀座線・東急東横線・東急田園都市線・京王井の頭線「渋谷」駅 徒歩6分

主要関連会社

株式会社石勝エクステリア 1972年設立
造園・土木の設計、施工、管理

東急リゾート株式会社 1978年設立
リゾート施設(別荘、会員権など)の販売

東急リゾーツ & ステイ株式会社 1979年設立
(旧:東急リゾートサービス)
ホテル・リゾート施設の運営

株式会社東急イーライフデザイン 2003年設立
シニア住宅・介護施設の経営、運営

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社 2007年設立
私募ファンドの投資運用業

Pacific Islands Development Corporation 1973年設立
「バラオ パシフィック リゾート」の管理、運営

壹零玖(上海)投資有限公司 2007年設立
中国での不動産開発、分譲、賃貸、管理、運営

PT. Tokyu Land Indonesia 2012年設立
インドネシアでの不動産開発、分譲、賃貸、管理、運営

東急不動産SCマネジメント株式会社 2009年設立
商業施設・複合施設の管理、運営、企画など

東急不動産リート・マネジメント株式会社 2009年設立
(旧:東急不動産コンフォリア投信)
REITの投資運用業

東急少額短期保険株式会社 2018年設立
少額短期保険業

株式会社リエネ 2021年設立
再生可能エネルギー発電所の管理、運営、売電

Tokyu Land US Corporation 2012年設立
アメリカでの不動産開発、賃貸、管理、運営

Tokyu Land Asia Pte. Ltd. 2018年設立
アジアでの不動産開発、賃貸、管理、運営

Tokyu Land (Thailand) Co., Ltd. 2023年設立
タイでの不動産開発、賃貸、管理、運営

東急不動産ホールディングスグループ

東急不動産ホールディングスグループは、まちづくりを通じてライフスタイルを創造する企業グループで、東急不動産はグループの主要事業会社の1社です。
持株会社である東急不動産ホールディングスのもと、主要事業会社を中心に都市開発事業、戦略投資事業、管理運営事業、不動産流通事業を展開しています。

誰もが自分らしく輝ける未来へ **WE ARE GREEN**



[グループ理念]

ありたい姿 価値を創造し続ける企業グループへ

私たちは、事業活動を通じて社会課題を解決し、
ステークホルダーとともに、サステナブルな社会と成長をめざします。

魅力あふれる多彩なライフスタイルの創造を通じて、
誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。

社会との約束 私たちは、あらゆるステークホルダーの 満足度の総和が企業価値になると考えます

創業の精神 「挑戦するDNA」

理想のまちづくりをめざして先駆的に取り組んだ田園調布の開発以来、受け継がれる進取の精神

[中期経営計画2030]

東急不動産ホールディングスは2025年5月、「中期経営計画2030」を発表しました。長期ビジョン「GROUP VISION 2030」で掲げたありたい姿の実現に向けて、社会的テーマを捉えたプレミアムな価値の創出によって、誰もが自分らしく輝ける未来づくりに取り組みます。



「組織は進化する生命体だ」という考えのもと、
グループ3万人の事業にかけるエネルギーが、
それぞれに連携・共創しながら融合する姿を
ビジュアルで表現しました。



